

福井県ビルメンテナンス協会様
〔第16回労働安全衛生大会〕

平成27年11月24日(火)

労働安全コンサルタント
中災防安全衛生エキスパート

《墜落・転落災害、飛来・落下災害の防止について》

中野洋一(元安全管理士)

《安全衛生(Safety and Health)の心がまえ(Mental attitude)》

☆「自分の身は自分で守る〔自助〕」です。〔自分の身を守れる技のない人は、他人の身を守れるはずがありません！〕

☆ 作業責任者は、作業の状態(作業環境含む)と作業者の行動等を観察(Inspect)し、危険な状態と行動を観たら即作業は中止。そして、なぜダメかを説明し、安全な作業方法等を教える。〔★ 指摘だけでは、指導ではありません〕

- A <墜落・転落災害> (a)墜落転落災害とは、高所から人が落ちて床面等に激突する現象です。
(b)墜落と転落の違いは、こう配が40度以上の斜面から落ちることは墜落に含まれ、40度未満の斜面から落ちることは転落です。
- B 墜落転落災害と飛来落下災害の違い 〔※〕皆様の仕事は時折、第三者等がいる場所〔★第三者災害になる危険性〕があります！
墜落転落は高所から人が落ちて床面等に激突、飛来落下は高所から物が落ちて人に激突の現象で、共に落ちないようにする、
または直ぐ阻止すれば致命的な災害になりません！〔※ 墜落転落と飛来落下災害防止は、人と物が落ちない安全な設備ありき！〕
- C <墜落・転落災害防止の決め手> ① 出来るだけ高所作業をなくし地上の作業に代える。② ①が出来ない場合、堅固な足場を設置。
③ ②が出来ない場合は、防網の適正使用と安全な安全帯の使用。
〔※安衛則では、高所作業は高さ2m以上の箇所での作業ですが、上乗せ基準として高さ1.5m以上は高所作業に準じた対応を推奨します。〕
- D 墜落の危険性等について
(1) 墜落の危険性： 人間の脳の硬さは豆腐の硬さ同じ、頭蓋骨の硬さはカボチャの硬さと同じとされています。
★ 高さ1mから豆腐を落とすと形が崩れ〔1mは一命を取る〕、高さ5mからカボチャを落とすと砕ける〔5mは御命を取る〕。
(2) 「災」について 「人」が大きくなると「災」になり、水を掛けて火が消えても「災」が残る。「災」には天災と人災がある。
★ 特に、墜落による死亡災害で、お客様の事業所内と公道に、墓碑(毘)を置くことは絶対に許されません！

☆ 目次(Contents) 〔No.7～No.51は、中野監修・執筆図書と連載記事より〕

(1) 高さ5mからカボチャを落とすと、安全帯の落下試験 No.1	(7) 「はしご等の災害の防止」 No.7	(15) 「イラストで学ぶRA」の目次 . . . No.34 〔H23.4/1から2回/月執筆し、 H27.11/15で第111回〕 〔※〕来春、図書として出版予定。
(2) 安全とは No.2	(8) 目次 No.8	(16) ビルメン作業に係わる 記事の抜粋(12回分) . . . No.35～No.52
(3) 安全等の言葉の違い No.3	(9) 基本的事項 No.8～No.13	
(4) 災害発生のメカニズム No.4	(10) 災害事例 No.14～No.19	
(5) 安全に対する考え方の違い . . . No.5	(11) 「なくせ！墜落・転落・転倒」 . . . No.20	
(6) 危険な脚立等の作業方法と、 高齢者の各種身体機能水準 . . . No.6	(12) 目次 No.21	
	(13) ゴンドラ・ブランコ作業 . No.22～No.24	
	(14) 墜落に係わる安衛則 . . . No.25～No.32	

— ご安全に —

☆ ご静聴ありがとうございました。